

著作権ポリシー

日本電気泳動学会

1. 「生物物理化学」「電気泳動」および「Journal of Electrophoresis」に掲載された論文の著作権は日本電気泳動学会に帰属する。
2. 「生物物理化学」「電気泳動」および「Journal of Electrophoresis」に掲載された論文の PDF ファイルのうち会員限定のアクセス制限が掛けられているものについては、日本電気泳動学会の会員（正会員・準会員・名誉会員）および購読契約図書館（団体会員）とその利用者が個人で利用する場合に限り PDF ファイルのダウンロードおよびその保有を認める。「フリーアクセス」の論文については、PDF ファイルのダウンロードおよびその保有に制限は設けない。
3. 「生物物理化学」「電気泳動」および「Journal of Electrophoresis」に掲載された論文の PDF ファイルによる再配布は、論文の著者（共著者を含む全著者）が行なう場合に限り認める。ただし、教育等の目的で多数（10 コピー以上）の複写物（PDF ファイルおよびこれをプリントアウトしたものを含む）を配布する場合には、事前に学会事務局に届け出て許可を得ることとする。
4. 「生物物理化学」「電気泳動」および「Journal of Electrophoresis」に掲載された論文の PDF ファイルによるインターネットでの公開は、著者自身が管理するホームページ上で行う場合、および著者が所属する機関がリポジトリを行なう場合に限り認める。なお、J-STAGE 上でアクセスが制限されている論文については原則として PDF ファイルでの公開はせず、J-STAGE の書誌情報へのリンクのみを行うこととするが、大学等の教育機関が学生および職員の業績として機関リポジトリを行う場合に限り「アクセス制限つき論文」の PDF ファイルでの公開も認める。ただし、事前に学会事務局に届け出て許可を得ることとする。（学会のホームページに『[届け出フォーム](#)』を置く。）
5. 「生物物理化学」「電気泳動」および「Journal of Electrophoresis」に掲載された論文の図表を、総説や著書等に転載する際は、著者（共著者を含む）が行う場合は学会事務局に、それ以外の方が行う場合は一般社団法人学術著作権協会に届け出て許可を得ることとする。

(2019 年 4 月 1 日改定)

日本電気泳動学会では複写および転載に係る著作権の管理を学術著作権協会に委託しています。「生物物理化学」「電気泳動」および「Journal of Electrophoresis」に掲載された論文の複写転載を希望される方は、学術著作権協会 (<https://www.jaacc.org/>) が提供している複製利用許諾システムもしくは転載許諾システムを通じて申請してください。

ただし著者（共著者を含む全著者）が図表などの転載利用をされる場合は無償となりますので、日本電気泳動学会事務局 (secretariat@jes1950.jp) にお申し出ください。